

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	トータルサポートライトブレインアロマ+校 児童発達支援		公表日		7年 2月 20日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	3	共有しているスペースは狭いなりに静と動に空間を分けて活動するようにしています。時間によって部屋を分け、過ごしやすいよう工夫しています。	長期休暇など小学生が午前中から利用しているときは、スペースが狭く感じることがあります。できるだけ戸外活動にでかける等の対応をしています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	3	職員配置は十分なのですが、個別レッスンや特性によって1対1での支援が多い際にも、十分目の行き届いた支援が行えるよう職員で事前にスケジュールや担当などを毎回確認しています。	日々の支援や送迎・レッスン等、出来るだけ職員が余裕をもって取り組めるようスケジュールの組み方を工夫していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1	こどもたちのスケジュールを視覚化によってわかりやすく掲示するよう心がけています。階段が多く、階段ホールも狭いため、滑り止めや手すりをつけ、必ず職員が付き添っています。	こどもたちが自分で片付けを行いやすいよう、玩具や文具等の片付け場所を更に使いやすく工夫していきたいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	1	アロマのエッセンシャルオイルの芳香を行っています。(感染症の流行時には殺菌力のある香りや咳に良い影響がある香りなど、その時々で香りを変えています)	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	2	学習・読書・製作・リラックスなど一人の時間を持ちたいこどもに対して自由に静養室やレッスン室等を使える様にしています。広い空間も仕切りやカーテンを使い空間分けできるようにしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1	スタッフ会議の日にちを決めて毎月1回は開催しています。また、朝礼と昼礼を毎日設けて、こどもたちが安心・安全に過ごせるよう情報共有や振り返りを行っています。	全員の職員が集合しての会議を増やせるようシフトやスケジュール管理を行っていきたいです。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	ホームページに公開しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	会議や朝礼・昼礼の他、年に2回の一人一人の面談を設け、職場の環境が更良くなるよう留意しています。	意見を言いやすく風通しの良い職場環境を目指していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	0	レッスンや日々の活動については、保護者から意見をいただいた時点ですぐに対応や改善できるよう努めています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	適宜、外部研修や内部での研修を行っています。	更に、様々な研修を受けて知識や技術を高めこどもたちや保護者の力になりたいと考えている職員が多いため、どのような研修を受けたいのかを聞き取り、開催・受講できるように努めていきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	週のプロダムは担当制になっているが、全職員が内容を把握し関われるよう事前に打ち合わせを行っています。	更にプログラムが充実したものとなるよう意見を出し合ったり準備する時間をもっと確保したりする必要があると考えています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	職員間でアドバイスを求めたり提案を出し合ったりしています。季節感を感じられるよう心がけています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	3	シフト制によって支援終了後に行うことが難しいため、支援記録にて伝達する・毎日の朝礼と昼礼の際に情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	必要に応じ、保健師・医師・相談員や各保育園と会議を開催し、連携を取っています。また、園への送迎時に担任保育教諭と情報共有を行い連携を取り支援にあたっています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	10	0		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	3			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0			

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	0	各保護者に対しての子育てサポートを行った り、研修へのお誘いをしたりしています。	今年度は集団でのペアレントトレーニングが 開催できなかったため、希望を多くいただ いております。次年度は開催できるよう計画を 立てていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	10	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊 重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家 族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等によ り、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、 きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	2		今年度は企画できませんでしたが、要望も あったため、今後保護者交流の場を提供して いきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備す るとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に 迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することによ り、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対 して発信しているか。	10	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	10	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	8	2		
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するととも に、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1	マニュアル類はすべてファイルに閉じ、保護 者がいつでも閲覧できるようにしてありま す。避難訓練についても年間計画を策定し保 護者へ知らせています。訓練も行っていま す。	事業所に来られない保護者に対して、マニ ュアルや防災訓練の開催など、わかりづらい点 があったため、今後改善していきたいです。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備 え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認し ているか。	10	0		契約時に定期服薬の薬に関する情報をいただ いておりますが、インフルエンザなど突発的な 予防接種を受けられた際の情報共有も今後と も継続して行っていきます。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	10	0	保護者からの情報を基にアレルギー一覧表を 作成し、毎日支援前に職員一同で確認を行っ ています。また、クッキングやおやつ材料 に注意をし、代替品を用意しています。エビ パンの必要な利用者はいません。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	今年度は消防署で救命講習を受講しました。 AEDの使い方、誤飲誤食・窒息対応・止血方 法などを学んできました。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	9	1	ヒヤリハットを記入し、職員間で周知し安全 に過ごせるよう留意しています。	全職員間に適切に情報共有できるよう更に務 めていきます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	10	0		

53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0		
----	--	----	---	--	--